

# 全国初！ 大学コンソーシアムと道の駅との連携

(道の駅「ひたちおおた」との連携)

---

茨城大学人文学部社会科学科 小原ゼミ

坂中琢人 永井雄馬 星晶



# いばらき地域づくり大学・高専 コンソーシアムについて①

～いばらき地域づくり大学・高専コンソーシアムとは～  
いばらき地域づくり大学・高専コンソーシアムは、茨城県に所在する大学・高専が、県内の歴史や伝統、風土や文化を尊重しながら、関係を深めつつ、その役割を主体的かつ積極的に果たすとともに、茨城県及び県内市町村並びに産業界等と連携・協働して地域の振興に寄与し、“いばらき”の発展に資することを目的として、国の「まち・ひと・しごと創生法」の施行等を契機として設立されました。



学生のフィールドワークの様子



常陸太田市



国土交通省 関東地方整備局  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

# いばらき地域づくり大学・高専 コンソーシアムについて②

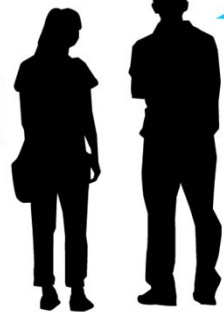
「いばらき地域づくり大学・高専コンソーシアム」と  
重点道の駅「ひたちおおた」が連携し、「地域内経済の循環」を  
実現するような拠点づくりを目指します。

～活性化に向け各校の学生たちが企画立案 大学等コンソーシアムとして全国初～

「道の駅」が  
活力を呼び、雇用を創出、  
地域の好循環へ



コンソーシアム



地域貢献

自己実現

研究・教育

【実施内容】コンソーシアムによる多方面からの多様な  
連携事業の実施

## （１）SNSを利用した情報発信の強化

- ・道の駅を取り巻く地域の魅力の発信を強化することで、**地域全体**の活性化をサポート

## （２）新たな魅力の提案（キャラクターデザインや新商品の開発、若い世代に向けた道の駅利用法の提案など）

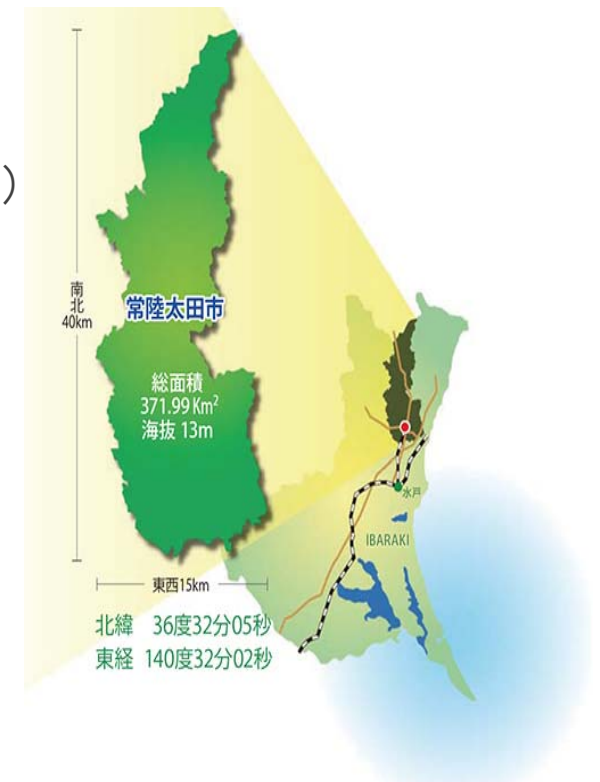
- ・**若者や女性**を積極的に巻き込んでいくために、若者や女性に向けた魅力づくりをサポート

## （３）地域の活性化に寄与する共同研究の実施

- ・コンソーシアムの強みである**多方面からの共同研究**を実施し、還元していきます

# 常陸太田市について

- ・場所：茨城県北東部
- ・人口：約52,000人
- ・主要産業：農業（久慈川中心の豊かな水系を利用した米作りが盛ん）
- ・特産品：米、常陸秋そば、ぶどう、梨、乳製品、地酒など
- ・観光名所：竜神大吊橋、西山荘（水戸黄門の隠居所）など



# 道の駅「ひたちおおた」について

- ・国土交通省重点「道の駅」に選定！
- ・今年7月オープン予定！
- ・4つの基本機能
  - ①常陸太田市の大地の恵みを体感できる空間づくり
  - ②常陸太田市の魅力を伝える空間づくり
  - ③人々が集い、楽しみ、憩い、交流する空間づくり
  - ④防災拠点としての機能



# 今後の取り組みについて

①SNSを通じて、関係者(道の駅担当職員、4研究機関の教員、コンソーシアム担当職員、学生)が情報を共有できるネット上の空間を構築し、外部にも順次発信



②テーマの決定、新しい土産品の提案

...パッケージング、マーケティング、PRイベント等への参画

・可能であれば、売り上げの一部が学生に還元される仕組みの構築が目標！

→市の魅力の発信、学生ベンチャーの立ち上げなどの成果に



③連携の進捗状況と成果を教員が分析し、今後予想される中山間地のコミュニティの活性化(ex:集落の見守りなど)にも応用できないかを検証、成果を地域全体に還元



ご清聴ありがとうございました！

---

